



～舟形町芸術文化協会30周年～

第30回芸能フェスティバル

11月4日、中央公民館で平成30年度舟形町総合文化祭「第30回芸能フェスティバル」が行われました。これは、舟形町芸術文化協会（会長 加藤憲彦さん）と町教育委員会が毎年開催しているもので、歌や舞踊、詩吟、三味線などを行なっている12団体が日ごろの練習の成果を披露しました。会場に訪れた約250名の観客のみなさんは、出演者の発表に大きな拍手や歓声で応え、会場を盛り上げました。また、今年で30回目を迎えたことを記念し、記念誌も発行されました。

～出演～

- 堀内田植踊り保存会
（代表 東海林幸雄）
- 最北歌謡振興会
（代表 鈴木佐重子）
- 幅神楽保存会
（代表 伊藤 準悦）
- 長沢カラオケ愛好会
（代表 浅沼 耕一）
- 猿羽根太鼓保存会
（代表 森 富広）
- 踊り泉会
（代表 阿部 範子）
- 山形岳風会舟形支部
（代表 大場 一善）
- 日舞愛好会
（代表 秦 恵美）
- 吾妻栄憲会（民謡）
（代表 加藤 憲彦）
- 芙蓉流日本舞踊舟形教室
（代表 芙蓉遙由紀）
- 津軽三味線真正流正満会
（代表 曾根田 満）
- 舟形町千川会
（代表 高橋 松子）

舟形町芸術文化協会のあゆみ

- 平成元年
- ・芸術文化協会18団体で発足
- ・初代会長に佐藤政光氏就任
- 平成2年
- ・千川和の会加盟
- 平成7年
- ・「千風会 和歌詠むの会、寿会加盟
- 平成9年
- ・七福の会、彩季会加盟
- 平成13年
- ・吾妻栄憲会加盟
- 平成15年
- ・民謡叶内会、恵比寿会加盟
- 平成16年
- ・堀内田植踊り保存会、未来図の会、舟形よさこい「紅」加盟
- 平成18年
- ・三山正満会、芙蓉流日本舞踊舟形教室加盟
- 平成20年
- ・芸文協創立20周年記念祝賀会開催
- ・芸文協創立20周年記念誌発行
- 平成23年
- ・芸文協創立30周年記念誌発行
- 平成24年
- ・二代会長に木島静江氏就任
- 平成25年
- ・友扇会加盟
- 平成27年
- ・舟形町囲碁愛好会加盟
- 平成30年
- ・三代会長に加藤憲彦氏就任
- ・長沢カラオケ愛好会加盟
- ・芸文協創立30周年
- ・芸文協創立30周年記念誌発行

総合文化展

また、11月10～17日には、舟形町総合文化展が中央公民館を会場に開催されました。手芸品や絵画、書などの一般作品、保育園児や小中学生の作品など71点が展示され、訪れた方を魅了していました。



～総合文化展出展～

（手芸・編み物・つるし飾り・パッチワーク）

太田和子、佐藤順子、南 恵子、酒井弘子、伊藤秀子、高橋幸子、畠山廣美、大場正江、長者原若葉会、長者原趣味の会、めがみハンドメイドの会

（書）

村上翠亭、沼澤 啓、木島真紀、渡辺千代恵

（短歌）

沼澤仲子

（その他）

光生園、ほほえみ保育園、学童保育所、舟形小学校、舟形中学校、ふながた家族新聞コンクール

Interview ～インタビュー～



舟形町芸術文化協会
会長 加藤 憲彦さん

舟形町芸術文化協会は、今年創立30周年を迎えました。創立以来今日まで、町民の皆様や多くの関係者の皆様よりご支援ご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

当協会は、町唯一の芸術文化協会として、団体相互の連絡協調、町民の健全なる文化教養の向上とその振興・発展を目的に平成元年設立し、現在は12団体109名が、町内外のイベント参加や施設訪問など、地域に根差した活動の充実に重点を置き、広く町民の方々と交流することに力を注いでいます。

芸術文化活動を通じて町民の皆様は精神的な豊かさや潤いのある生活を提供し、地域に貢献し続けることが当協会の使命であると考えております。

今後とも、活動の活性化のみならず、次世代を担う後輩の育成・発掘にも力を入れ、努力してまいりますので、町民の皆様はの温かいご支援をお願いいたします。

▼問い合わせ／
舟形町中央公民館
（32）2246